

人工股関節全置換術

疾患名

主治医

ID:

看護師

氏名:

入院診療計画書

診断群分類

リハビリ療法士

生年月日:

病棟（病室）

栄養士

性別:

	手術前日		1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月6日	1月7日	1月8日	1月13日	1月14日	1月16日	1月17日	
	手術前日		手術当日（前）	手術当日（後）	1日目	2日目	3日目	5日目	6日目	7日目～	12日目	13日目	15日目	16日目
目 標	☐ 入院・手術の説明がわかる	☐ 手術を受ける準備ができる ☐ 不安なく手術が受けられる	☐ 痛みなどのコントロールができる ☐ 全身状態が安定している	☐ 歩行器歩行が安定して行うことができる ☐ 危険肢位が理解できる ☐ 術後合併症の兆候がない	☐ 日常生活の注意が理解できる ☐ 術後合併症の兆候がない ☐ 感染兆候がない	☐ 院内杖歩行が安定して行うことができる ☐ 術後合併症の兆候がない ☐ 感染兆候がない	☐ 退院の準備が整う							
内 点 検	現在内服中の薬については指示に従って下さい	指示のある時は手術前に飲む薬があります 	痛みが強い時には痛み止めを使います 	採血があります 	創の管が抜けたら抗血栓剤（血液サラサラにする薬）を開始 	採血があります 				レントゲンを撮ります 採血があります 				
処 置		弾性ストッキングを装着します	足にポンプをつけ血流を促します		出血量を見て手術部の管を抜きます	手術創部の確認を行います				抜糸をします 				
食 事	入院中に栄養士の訪問があります	指定時間まで飲水できます 	状態により飲食開始 											
安 静 リハビリ			ベッド上で安静です 側臥位時は小枕を入れます ベッド挙上90°可能です	歩行器での歩行練習が始まります 全荷重可能です 自分で寝返りできます 脱臼予防の為、内またにしないでください 足を組まないようにしてください 	回復過程に合わせて杖歩行練習を開始します 	自分でうつ伏せができます 階段昇降練習をはじめます	退院後の生活についての指導があります							
排 泄		手術室で尿の管が入ります		尿の管を抜きます トイレ歩行可能となります										
清 潔	手足の爪を切りましょう	入浴がシャワーができます		体を拭きます 	手術創部の状態が良ければシャワーができます 	入浴ができます 								
説 明 指 導	入院について説明があります 	麻酔科医の診察があります 	手術室看護師の訪問があります	入院期間中に医師から患者・家族に説明があります	麻酔科医の診察があります 	総合評価 ☐ あり ☐ なし							退院指導・服薬指導があります 	
症 状						特別な栄養管理の必要性 ☐ あり ☐ なし	日常生活能力		☐ 問題なし ☐ 介助が必要な状態です					
本人・家族の要望							認知機能		☐ 問題なし ☐ 不安定な部分があります					
看護計画							気分・心理状態		☐ 問題なし ☐ 不安定な部分があります					

本人氏名

説明日時

20 年 月 日 時

親族または代理人氏名

続柄:

説明医師

医療法人社団 整志会・沢田記念

高岡整志会病院

パス-⑧